



TCS-AN SERIES

TCS122/64-AN (-WH), TCS122/94-AN (-WH), TCS122/96-AN (-WH),
TCS152/64-AN (-WH), TCS152/94-AN (-WH), TCS152/96-AN (-WH),
TCS115B-AN (WH), TCS218B-AN (WH)

Arrayable 2,500 Watt 2 Way Full Range Loudspeakers with Dendritic Waveguides
6,000 Watt and Arrayable 3,000 Watt Subwoofers
Klark Teknik DSP Technology and ULTRANET Networking

JP

JP

安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (1/4" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使用してください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いたできません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45℃ 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas, Klark Teknik, Lab Gruppen, Lake, Tannoy, Turbosound, TC Electronic, TC Helicon, Behringer, Bugera, Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 musictribe.com/warranty にて詳細をご確認ください。

アプリケーションに Turbosound スピーカー製品をお選びいただきありがとうございます。この製品またはその他の Turbosound 製品の詳細については、当社の Web サイト turbosound.com をご覧ください。

スピーカーの開梱

ユニットを開梱した後、損傷がないか注意深く確認してください。損傷が見つかった場合は、すぐにサプライヤーに通知してください。荷受人であるあなたは、いかなる請求も扇動しなければなりません。将来の再発送に備えて、すべてのパッケージを保管してください。

コントロール



- ① **LCD SCREEN** は、現在の DSP モジュールとパラメーター設定を表示します。
- ② **SETUP** ボタンは、DSP 処理モジュール内のパラメーターをステップスルーします。
- ③ **PROCESS** ボタンは、DSP 処理モジュールをステップスルーします。
- ④ **AUDIO LINK XLR** コネクターは、AUDIO INPUT 信号の未処理のコピーを提供します。
- ⑤ **AUDIO INPUT** コンボジャックは、XLR、バランス型 ¼" TRS、またはアンバランス型 ¼" TS コネクタを使用して入力信号を受け入れます。
- ⑥ **POWER** スイッチはユニットのオンとオフを切り替えます。
- ⑦ **AC INPUT** は、NeutrikpowerCON ツイストロックコネクタが取り付けられた電源ケーブルからの電源接続を受け入れます。
- ⑧ **ENCODER KNOB** は、グラフィックモードと編集モードを切り替え（押すと）、パラメーター値を変更します（回転すると）。
- ⑨ **EXIT** ボタンを押すと、最上位の DSP 画面に戻ります。
- ⑩ **ENTER** ボタンを押すと、変更が保存され、編集モードが無効になります。
- ⑪ **ULTRANET THRU** は、未処理のデジタルオーディオを ULTRANETIN コネクタから追加の ULTRANET 搭載デバイスに送信します。
- ⑫ **USB** 接続により、ファームウェアの更新とコンピューターを介したパラメーターのリモート制御が可能になります。お使いのコンピューター用の DSP 制御ソフトウェアをダウンロードするには、turbosound.com にアクセスしてください。
- ⑬ 追加の **ULTRANET** 搭載デバイスに接続するための ULTRANETIN RJ45 / NeutriketherCON ジャック。

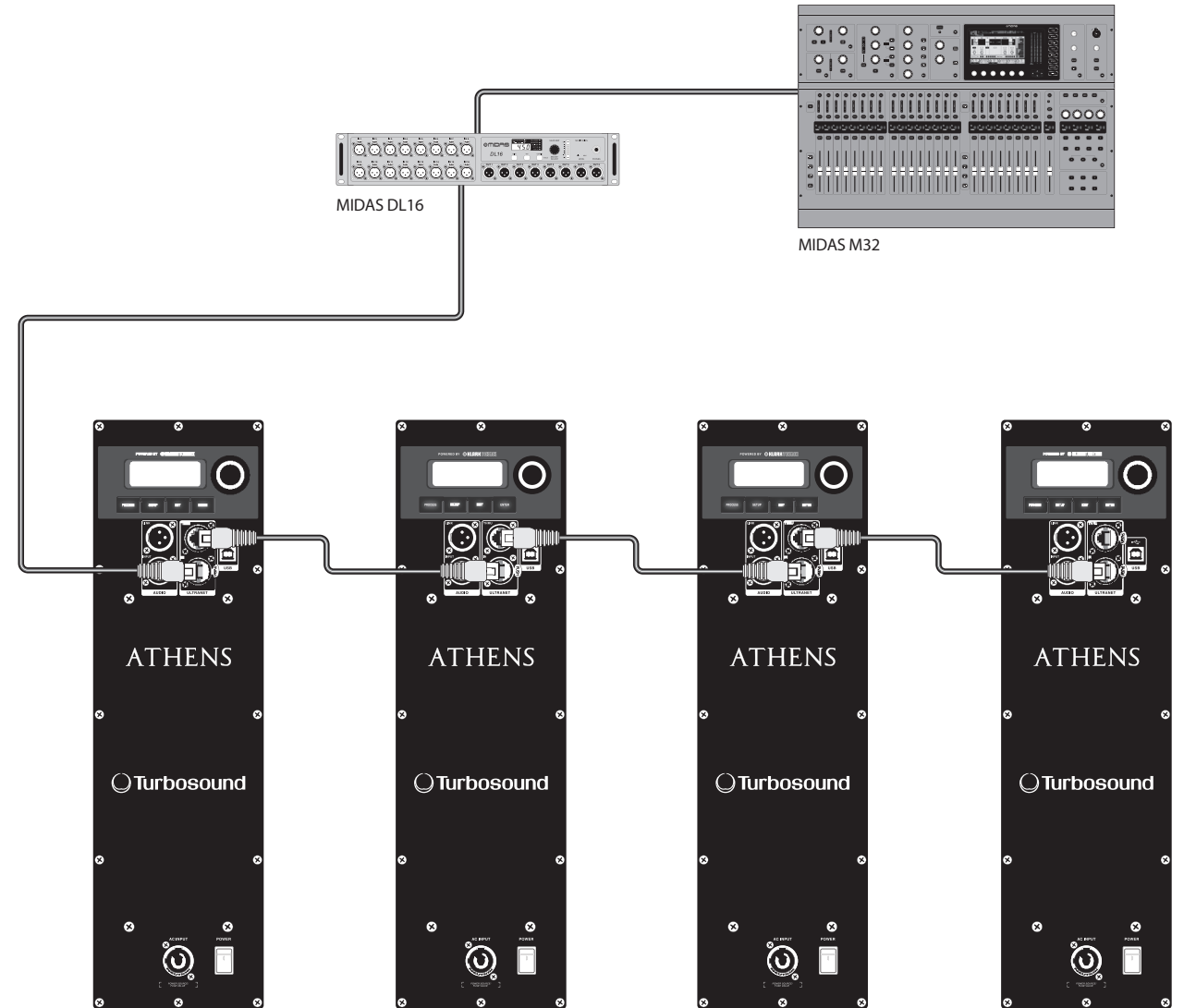
ネットワーク機能

すべての TCS-AN パワードスピーカーは、USB 経由でリモートコントロールを提供します。USB 接続により、ユーザーは PC 専用のソフトウェアを使用してすべての DSP パラメーターを構成および監視できます。

DSP ファームウェアは、USB 接続を介して更新することもできます。最新のファームウェアバージョンについては、turbosound.com にアクセスしてください。

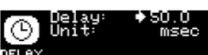
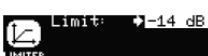
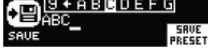
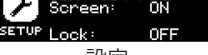
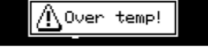
TCS-AN スピーカーは、RJ45 コネクタ付きの CAT5 ケーブルを使用した ULTRANET IN および ULTRANET THRU 接続を通じて、独自の ULTRANET ネットワーキング機能も提供します。ULTRANET を使用すると、ユーザーは、TCS-AN システム、およびデジタルミキサーやパーソナルモニターシステムなどの他の ULTRANET 搭載デバイス全体で、最大 16 の独立した24ビットオーディオチャンネルを一方向に送信できます。

1 本の ULTRANET ケーブルで最大 7 台のデバイスを直列に接続できます。



TCS-DSP メニュー構造

	フルレンジ	サブウーファー	関数
 処理する	 EQ	なし	周波数応答をデフォルト設定に設定します。
	Array2	－	一緒に配列された 2 つのキャビネットの補正された周波数応答を設定します。
	Array3	－	一緒に配列された 3 つ以上のキャビネットの補正された周波数応答を設定します。
	ユーザー	ユーザー	対応するサブメニューに入ると、独自の周波数応答設定を定義できます。
	 サブメニュー	低/高棚	低シェルピングフィルターと高シェルピングフィルターを定義できます。
	パラメトリック 1 & 2	パラメトリック 1 & 2	パラメトリックベルタイプの EQ (周波数、品質、ゲイン) を定義できます。
	 XOVER	－	ユニットはデフォルトのフルレンジ再生用に設定されています。
	HP 100 Hz	LP 100 Hz	サブウーファーとフルレンジスピーカー間のクロスオーバー用に 100 Hz、24 dB /オクターブフィルターでプリセット。
	HP 120 Hz	LP 120 Hz	サブウーファーとフルレンジスピーカー間のクロスオーバー用に 120 Hz、24 dB /オクターブフィルターでプリセット。
	ユーザー	ユーザー	他のフルレンジまたはサブウーファースピーカーシステムと組み合わせるためのユーザークロスオーバーサブメニュー
	 サブメニュー	周波数	目的のクロスオーバー周波数を選択します。 ・フルレンジシステム：75 Hz～400 Hz。 ・サブウーファーシステム：50 Hz～150 Hz。
	段階	段階	絶対位相を調整します (0° または 180°)。
	 FBQ	自動	必要な数のフィルターを自動的に設定します。新しいフィードバック周波数が検出されると、最初のフィルターが解放されて新しい周波数が減衰します。
	独身	独身	最大 8 つのフィードバックフィルターで、FBQ (フィードバック検出) 機能をアクティブにします。
	学び	学び	8 つのフィルターすべてが設定された後、フィードバック周波数を検索して設定をロックする自動手順。 警告！ この手順の間、耳の保護具を使用してください。フィードバック信号がシステムの最大レベルに近づく可能性があり、聴覚障害を引き起こす可能性があります。
	リセット	リセット	すべてのフィルターをリセットします。
 設定 (ページ 1)	 入力	入力	オーディオ入力ソースを選択できます。ローカル (アナログ入力) または ULTRANET (P16 モニタリングシステムまたは ULTRANET 経由の M32 オーディオなど) から選択します。
	音量	音量	入力ゲインを調整します。+10 dB～-30 dB の範囲の ULTRANET デジタル入力を使用。0 dB から -∞ dB までのアナログ入力の場合。
	感度	感度	アナログソースを使用する場合の最大出力の入力感度を調整します。通常の動作では +4 dBu、高レベル入力では +14 dBu です。

	フルレンジ	サブウーファー	関数
 位置	無料	－	スピーカーを壁から離れて積み重ねられたフリーサスペンションまたは地面に配置するため。
	壁	床	スピーカーを壁の上や隣、または床 (サブウーファー) に配置する場合
	シーリング	壁	スピーカーを天井と壁、または床と壁の近くに配置する場合 (サブウーファー)
	コーナー	コーナー	スピーカーを天井の隣のコーナー (固定設置) または床のコーナー (サブウーファー) に配置する場合
スクリーンショットの更新	 遅れ	遅れ	遅延の量を調整します (最大 300 ミリ秒= 103 m または 338 フィート)。
	単位	単位	ミリ秒、メートル、フィートから選択します。
	 リミッタ	制限	入力信号のリミッターしきい値を調整します (OFF から -30 dB まで)。このしきい値調整により、ラウドスピーカーシステムの定格最大出力を下回る最大出力電力を設定できます。
 設定 (ページ 2)	バージョン	バージョン	インストールされているファームウェアのバージョンを表示します。
	 ロード	1.-20。	特定のプリセットをロードするには、エンコーダーを回して目的のプリセットの番号を選択し、ENTER ボタンまたはエンコーダーを押します。確認を求められたら、エンコーダーをもう一度押すか、終了して中止します。
	 保存する	1.-20。	プリセットを保存するには、それぞれのプリセットスロットを選択し、ENTER またはエンコーダーを押します。
	 サブメニュー	プリセットを保存	エンコーダーで文字を選択し、を押して各文字を確認することにより、プリセットに名前を付けます。終了したら、ENTER ボタンを押してプリセットを保存します。
	 設定	対比	LCD パネルのコントラストを調整します。デフォルトのコントラスト値は 15 です。
	 画面	画面	オン: LCD スクリーンセーバー (デフォルト) は、約30秒後に自動的にオンになります。2 分。オフ: LCD は約 30 秒後に自動的にオフになります。5 分。
	 サブメニュー	ロック	デバイスをロックし、エンコーダーでパスワード文字を選択し、を押して各文字を確認することにより、パスワードを作成します。終了したら、ENTER ボタンを押します。パスワードを入力するか、USB 経由で専用のリモートソフトウェアを実行している PC にユニットを接続して、デバイスのロックを解除します。ソフトウェアはパスワードを必要としません。
 警告	警告	警告	過熱した場合、LCD 画面にアラートが表示され、ユニットが冷えるまでアンプがシャットダウンします。

LCD グラフィックインジケータ

パラメータが選択され、初期のデフォルト設定から変更されたことをユーザーがすぐに認識できるように、トップレベル画面のパラメータの関連テキストが反転し、白い背景の黒いテキストに変わります。例として、次のスクリーンショットは、TCS-AN のデフォルトの EQ 設定が変更されたときに EQ 機能のテキストがどのように変化するかを示しています。



このインジケータ機能は、メインの DSP メニューレベルでのみ発生し、トップレベルの SETUP メニューの 2 ページ目の LOAD、SAVE、および SETUP サブセクションを除くすべての DSP 関連機能で機能します。

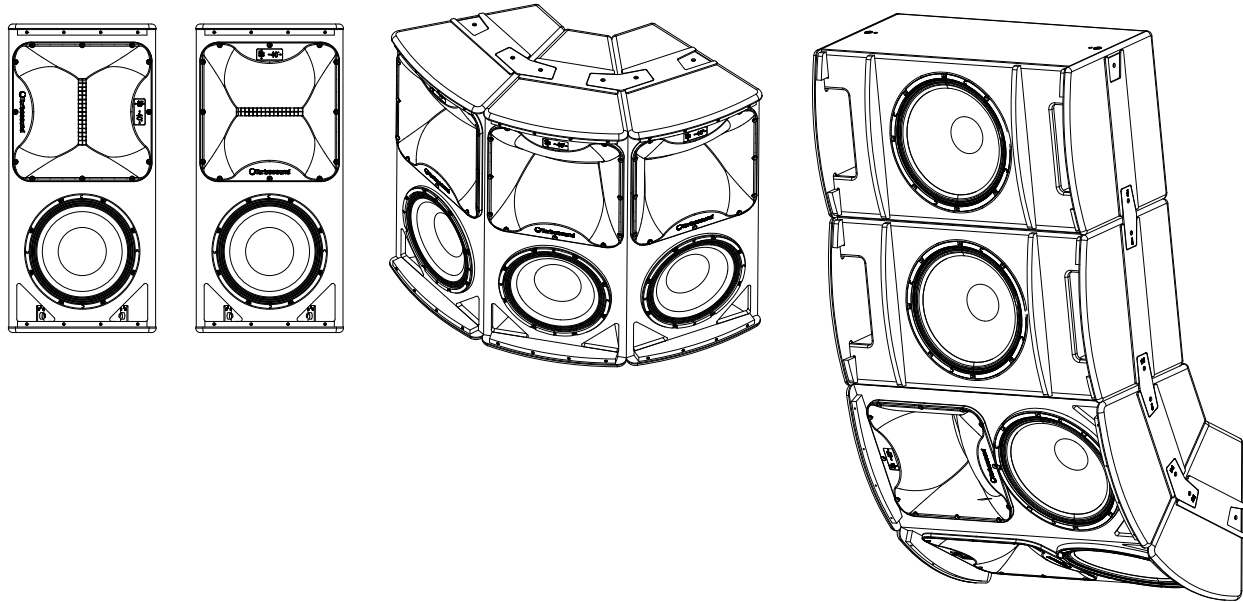
取り付けと固定

以下の表は、さまざまなアプリケーションに必要なリギングパーツまたはキットをまとめたものであり、可能なリギングオプションの例をいくつか示しています。

TCS-AN シリーズのキャビネットは、恒久的な設置で考えられる多くの取り付け方法に適合するように、複数の内部リギングポイントを備えて設計されています。すべてのキャビネットは、付属の内部リギングポイントに結合されたオプションの M8 または M10 ショルダアイボルトを使用して簡単に吊り下げることができます。適切な皿ネジを取り外し、ネジ山の長さが 18 mm 以上のアイボルトと交換します。後部のリギングポイントを使用してキャビネットに角度を付け、部屋を最適にカバーします。必要に応じて、キャビネットを逆さまに吊るすことができます。Turbosound WB-55 および CB-55 の壁および天井ブラケットは、TCS-AN シリーズキャビネットでオプションで利用できます。これらは、60 mm x 60mm の穴間隔を使用する業界標準の壁および天井ブラケットとも互換性があります。

モデル	壁	シーリング	ダウンフィル	アレイキット	アイボルト
TCS122	WB-55	CB-55		TCS122-FP TCS-FK1 TCS-FK2	EB-10-40
TCS152	WB-55	CB-55		TCS152-FP TCS-FK1 TCS-FK2	EB-10-40
TCS115B				TCS115-FP TCS-FK3	EB-10-40
TCS サブウーファー					EB-10-40

可能なリギングオプションのいくつかの典型的な例を以下に示します。



TCS-AN シリーズフライングコンポーネント

壁と天井のブラケット

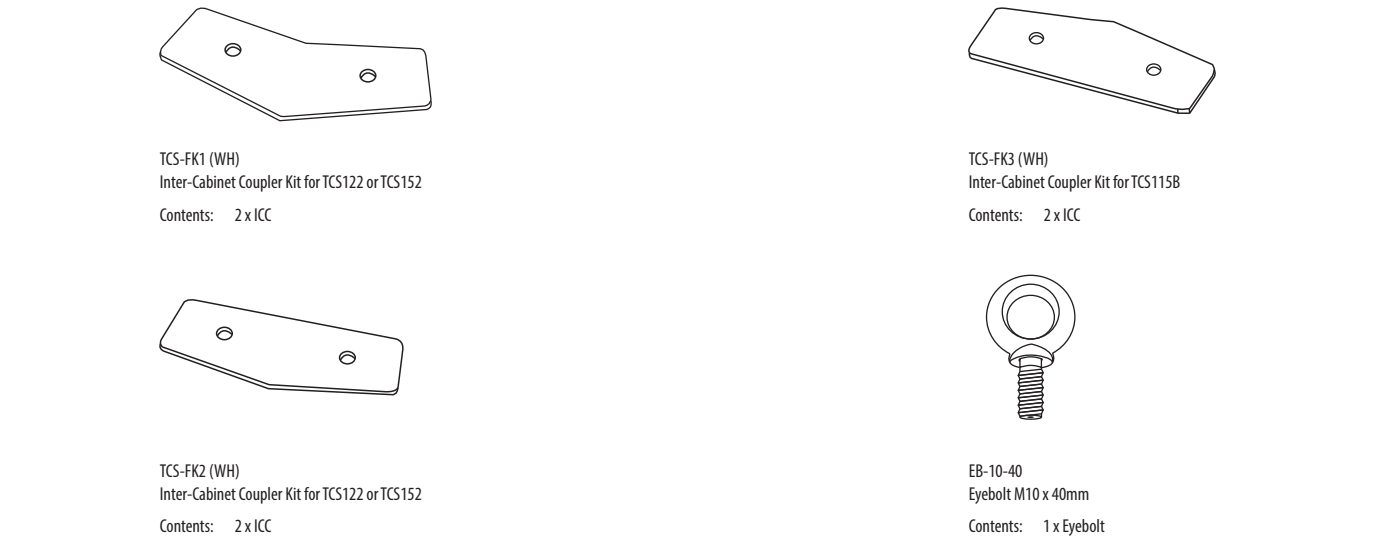
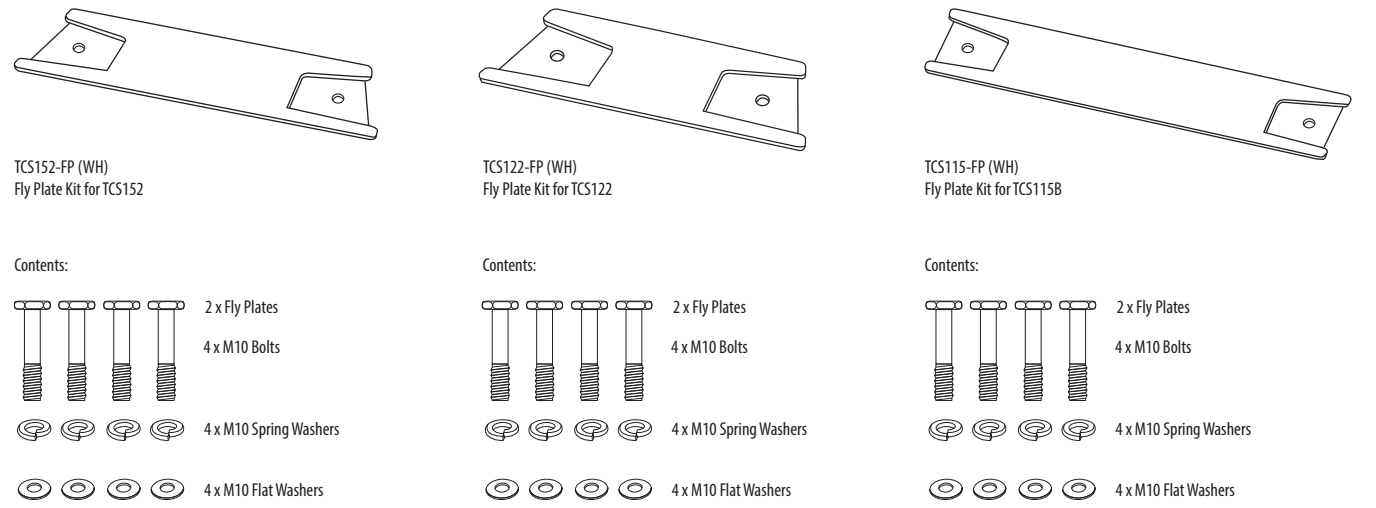
Turbosound の壁と天井のブラケットを使用してスピーカーを取り付けるには、最初にブラケットを壁/天井プレートとスピーカープレートとの構成部品に分離します。キャビネットの背面パネルにある皿ボルトを取り外します。付属のボルトでスピーカープレートをキャビネットに取り付けます。適切な固定具 (付属していません) を使用して、会場の壁/天井プレートを固定します。スピーカーを壁板に持ち上げてブラケット部品を組み立て直し、頂角を調整してすべてのボルトを締めます。

スピーカーアレイとクラスター

2 つ以上のキャビネットのアレイでは、フライプレートとキャビネット間カブラーのキットを使用する必要があります。これらのキットは、M10 リギングポイントを介してキャビネットの側面に固定され、「デ이지ーチェーン」方式で組み立てられて必要なアレイを構築します。2 つ以上のキャビネットで構成されるすべてのスピーカーアレイの場合：

必要なキャビネット間カブラーキットの数=ボックスの数- 1、必要なフライプレートキットの数=ボックスの数。

ここに示されているのは、TCS キャビネットで使用可能なコンポーネントパーツです。



アイボルトで一時停止

TCS-AN キャビネットは、上部、下部、側面、および背面にある内部リギングポイントに結合されたオプションのアイボルトを使用して吊り下げることができます。最も簡単な方法は、上部の 2 つのリギングポイントと、背面パネルの中央にある 1 つのプルバックリギングポイントを使用することです。

適切な皿ネジを取り外し、ネジの長さが 18 mm 以上のショルダーアイボルトと交換します。後部のリギングポイントを使用してキャビネットに角度を付け、部屋を最適にカバーします。必要に応じて、キャビネットを逆さまに吊るすことができます。

すべての設置方法に関する重要な注意事項: 恒久的に設置されたサウンドシステムの設置は、必要なタスクを実行するために必要な経験と資格を持つ資格のある担当者が行わない限り、危険な場合があります。壁、床、または天井は、実際の荷重を安全かつ確実に支えることができなければなりません。使用する取り付けアクセサリは、スピーカーと壁、床、または天井の両方に安全かつ確実に固定する必要があります。

リギングコンポーネントを壁、床、または天井に取り付けるときは、使用するすべての固定具と留め具が適切なサイズと定格荷重であることを確認してください。壁と天井のクラディング、および壁と天井の構造と構成はすべて、特定の固定配置を特定の負荷に対して安全に使用できるかどうかを判断する際に考慮する必要があります。キャビティプラグまたは他の専門家

固定具は、必要に応じて適切なタイプである必要があり、メーカーの指示に従って取り付け需要使用する必要があります。

フライングシステムの一部としてスピーカーキャビネットを操作すると、正しく取り付けられていないと、深刻な健康上のリスクにさらされたり、死亡する可能性があります。さらに、設置または飛行の前に、電氣的、機械的、および音響的な考慮事項について、資格のある認定された（地方の州または国の当局による）担当者と話し合うようにしてください。

スピーカーキャビネットは、ユニットに付属の専用機器と元の部品およびコンポーネントを使用して、資格のある認定された担当者のみがセットアップおよび飛行するようにしてください。不足している部品やコンポーネントがある場合は、システムのセットアップを試みる前にディーラーに連絡してください。

お住まいの国で適用される地域、州、およびその他の安全規制を必ず遵守してください。同封の「サービス情報シート」に記載されている MusicTribe の会社を含む、Music Tribe は、製品の不適切な使用、設置、または操作に起因するいかなる損害または人身傷害についても責任を負いません。システムが安全で安定した状態に保たれていることを確認するために、資格のある担当者が定期的にチェックを行う必要があります。スピーカーが飛んでいる場所では、スピーカーの下領域に人の往来がないことを確認してください。一般の人が立ち入りまたは使用できる場所にスピーカーを飛ばさないでください。

スピーカーは、動作していない場合でも磁場を生成します。したがって、このようなフィールドの影響を受ける可能性のあるすべての資料（ディスク、コンピューター、モニターなど）は安全な距離に保管してください。安全な距離は通常 1~2 メートルです。

HFホーンパターンを回転させる

すべての TCS122 および TCS152 モデルの高周波ホーンは、水平方向と垂直方向の分散パターンを交換するために 90 度回転させることができます。これは、クラスターを組み立てる場合や、キャビネットを水平方向に設置した場合に元の分散を維持する場合に特に便利です。

1. キャビネットの背面を適切な作業面に置きます。
2. グリルを固定している 10 本のボジドライブネジを外し、グリルを脇に置きます (図 1)。
3. ベースドライバーを取り外して取り外し (図 2)、コンプレッションドライバーの保持プレースにアクセスし、後で再接続できるようにベースドライバーの極性をメモします。
4. ベースドライバーの空洞から手を伸ばし、コンプレッションドライバーの保持プレースを固定している2つの蝶ナットを緩めます (図 3)。
5. ホーンをエンクロージャーに固定しているホーン固定ネジを外し、ホーンとコンプレッションドライバーアセンブリを持ち上げます (図 4)。(サービスまたは交換に必要な場合は、圧縮ドライバーからケーブルを外し、後で再接続できるように極性をメモしておきます。)
6. ホーンを回転させて、目的のカバレッジパターンを実現します (図 5)。
7. 手順 1~5 を逆に実行して、キャビネットとドライバを再組み立てします。
8. 圧縮ドライバーケーブルが外れている場合は、正しい極性を確認しながらケーブルを再接続します (白いケーブルを +ve 端子に、黒いケーブルを -ve 端子に)。
9. ホーンとコンプレッションドライバーをキャビネットに戻し、ドライバーケーブルがコンプレッションドライバーリテーナーの下を通るようにし、コンプレッションドライバーがリテーニングプレースにぴったりと収まるようにします。
10. 蝶ナットを締めて、圧縮ドライバー保持プレースに戻します (図 3)。
11. ホーン固定ネジを元に戻し、締めてホーンをエンクロージャーに固定します (図 4)。
12. 正しい極性を確認しながら、ベースドライバーケーブルを再接続します (赤いケーブルを +ve 端子に、青いケーブルを -ve 端子に)。
13. すべてのコンポーネントをチェックし、ホーンの向きが正しいことを確認します (図 6)。
14. グリルを交換し (図 1)、使用前にキャビネットの位相を確認します。

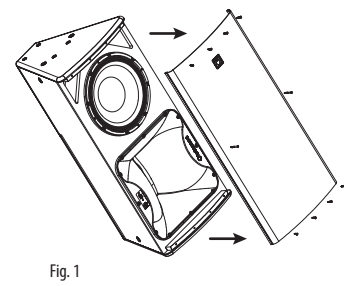


Fig. 1

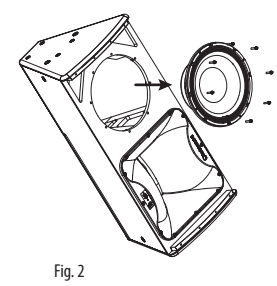


Fig. 2

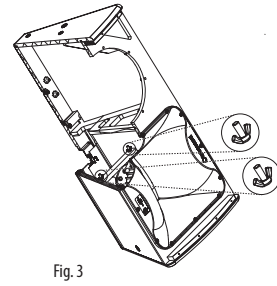


Fig. 3

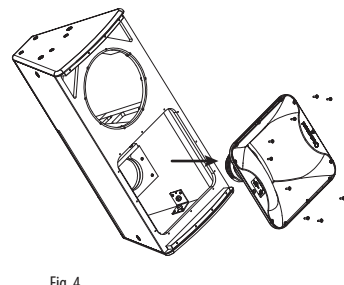


Fig. 4

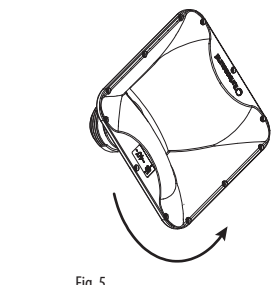


Fig. 5

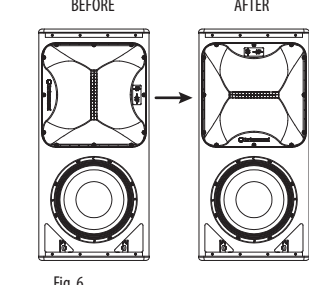


Fig. 6

技術仕様

	TCS122 / 64-AN (-WH)	TCS122 / 94-AN (-WH)	TCS122 / 96-AN (-WH)	TCS152 / 64-AN (-WH)
システム				
周波数応答	50 Hz – 18 kHz ±3 dB 45 Hz – 20 kHz -10 dB	50 Hz – 18 kHz ±3 dB 45 Hz – 20 kHz -10 dB	50 Hz – 18 kHz ±3 dB 45 Hz – 20 kHz -10 dB	41 Hz – 18 kHz ±3 dB 35 Hz – 20 kHz -10 dB
公称分散	60°H x 40°V @ -6 dB ポイント、回転可能	90°H x 40°V @ -6 dB ポイント、回転可能	90°H x 60°V @ -6 dB ポイント、回転可能	60°H x 40°V @ -6 dB ポイント、回転可能
最大 SPL	131 dB ピーク	131 dB ピーク	131 dB ピーク	133 dB ピーク
クロスオーバータイプ	アクティブ	アクティブ	アクティブ	アクティブ
トランスデューサー	1 x 12" (312 mm) LF ドライバー 1 x 1.4" (36 mm) HF 圧縮ドライバー	1 x 12" (312 mm) LF ドライバー 1 x 1.4" (36 mm) HF 圧縮ドライバー	1 x 12" (312 mm) LF ドライバー 1 x 1.4" (36 mm) HF 圧縮ドライバー	1 x 15" (394 mm) LF ドライバー 1 x 1.4" (36 mm) HF 圧縮ドライバー
リミッタ	独立した HF、LF、ピークおよび rms	独立した HF、LF、ピークおよび rms	独立した HF、LF、ピークおよび rms	独立した HF、LF、ピークおよび rms
増幅器				
最大出力電力*	2500 W	2500 W	2500 W	2500 W
タイプ	クラス D	クラス D	クラス D	クラス D
保護	短絡、熱	短絡、熱	短絡、熱	短絡、熱
コネクタ				
入力/リンク	1 x コンボジャック/ XLR1 x XLR	1 x コンボジャック/ XLR1 x XLR	1 x コンボジャック/ XLR1 x XLR	1 x コンボジャック/ XLR1 x XLR
感度	+4 dBu または +14 dBu ソフトウェア切り替え可能	+4 dBu または +14 dBu ソフトウェア切り替え可能	+4 dBu または +14 dBu ソフトウェア切り替え可能	+4 dBu または +14 dBu ソフトウェア切り替え可能
入力インピーダンス	40 kΩ バランス	40 kΩ バランス	40 kΩ バランス	40 kΩ バランス
最大入力レベル	+22 dBu	+22 dBu	+22 dBu	+22 dBu
ウルトラネット入力/リンク	2 x RJ45	2 x RJ45	2 x RJ45	2 x RJ45
主電源	Neutrik powerCON 20A	Neutrik powerCON 20A	Neutrik powerCON 20A	Neutrik powerCON 20A
コントロール				
DSP	プロセス、セットアップ、終了、入力用のロータリーブッシュエンコーダーおよびレベルコントロールボタン	プロセス、セットアップ、終了、入力用のロータリーブッシュエンコーダーおよびレベルコントロールボタン	プロセス、セットアップ、終了、入力用のロータリーブッシュエンコーダーおよびレベルコントロールボタン	プロセス、セットアップ、終了、入力用のロータリーブッシュエンコーダーおよびレベルコントロールボタン
ユーザーDSP 機能				
工場出荷時の EQ プリセット	ポジショニング、サウンドモード、FBQ	ポジショニング、サウンドモード、FBQ	ポジショニング、サウンドモード、FBQ	ポジショニング、サウンドモード、FBQ
画面	LCD 128 x 32、青、バックライト付き	LCD 128 x 32、青、バックライト付き	LCD 128 x 32、青、バックライト付き	LCD 128 x 32、青、バックライト付き
遅れ	0〜300 ミリ秒	0〜300 ミリ秒	0〜300 ミリ秒	0〜300 ミリ秒
平準化	ハイシェルフとローシェルフの EQ 2x パラメトリック EQ	ハイシェルフとローシェルフの EQ 2x パラメトリック EQ	ハイシェルフとローシェルフの EQ 2x パラメトリック EQ	ハイシェルフとローシェルフの EQ 2x パラメトリック EQ
リミッタ	ゼロアタック入カリミッター	ゼロアタック入カリミッター	ゼロアタック入カリミッター	ゼロアタック入カリミッター
プリセット	合計 20 のプリセット、19 のユーザー定義可能	合計 20 のプリセット、19 のユーザー定義可能	合計 20 のプリセット、19 のユーザー定義可能	合計 20 のプリセット、19 のユーザー定義可能
クロスオーバー	ハイパス LR24 dB / oct	ハイパス LR24 dB / oct	ハイパス LR24 dB / oct	ハイパス LR24 dB / oct
保護	すべての設定のロックアウト機能	すべての設定のロックアウト機能	すべての設定のロックアウト機能	すべての設定のロックアウト機能

	TCS122 / 64-AN (-WH)	TCS122 / 94-AN (-WH)	TCS122 / 96-AN (-WH)	TCS152 / 64-AN (-WH)
ウルトラネットデジタルネットワーク				
デジタル処理				
A / D変換	24 ビット、44.1 / 48 kHz サンプリレート	24 ビット、44.1 / 48 kHz サンプリレート	24 ビット、44.1 / 48 kHz サンプリレート	24 ビット、44.1 / 48 kHz サンプリレート
コンバータータイプ	24 ビット、デルタシグマ	24 ビット、デルタシグマ	24 ビット、デルタシグマ	24 ビット、デルタシグマ
システム				
信号	16 チャンネル	16 チャンネル	16 チャンネル	16 チャンネル
レイテンシー	<0.9 ミリ秒	<0.9 ミリ秒	<0.9 ミリ秒	<0.9 ミリ秒
周波数応答	20 Hz〜20 kHz (+0 / -3 dB)	20 Hz〜20 kHz (+0 / -3 dB)	20 Hz〜20 kHz (+0 / -3 dB)	20 Hz〜20 kHz (+0 / -3 dB)
ダイナミックレンジ	典型的な 92 dB	典型的な 92 dB	典型的な 92 dB	典型的な 92 dB
ケーブル配線				
ケーブル	シールド CAT5	シールド CAT5	シールド CAT5	シールド CAT5
ケーブルの長さ	最大 246 フィート/ 75 m を推奨	最大 246 フィート/ 75 m を推奨	最大 246 フィート/ 75 m を推奨	最大 246 フィート/ 75 m を推奨
電源				
消費電力	90 W @ 1/8 最大電力	90 W @ 1/8 最大電力	90 W @ 1/8 最大電力	90 W @ 1/8 最大電力
電圧 (ヒューズ)				
アメリカ/カナダ	120 V〜、60 Hz (T 15 AH 250 V)	120 V〜、60 Hz (T 15 AH 250 V)	120 V〜、60 Hz (T 15 AH 250 V)	120 V〜、60 Hz (T 15 AH 250 V)
英国/オーストラリア/ヨーロッパ	220〜240 V〜、50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220〜240 V〜、50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220〜240 V〜、50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220〜240 V〜、50/60 Hz (T 10 AH 250 V)
韓国/中国	220〜240 V〜、50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220〜240 V〜、50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220〜240 V〜、50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220〜240 V〜、50/60 Hz (T 10 AH 250 V)
日本	100 V〜、50/60 Hz (T 15 AH 250 V)	100 V〜、50/60 Hz (T 15 AH 250 V)	100 V〜、50/60 Hz (T 15 AH 250 V)	100 V〜、50/60 Hz (T 15 AH 250 V)
囲い				
寸法 HWD	834 x 399 x 425 mm (32.8 x 15.7 x 16.7")	834 x 399 x 425 mm (32.8 x 15.7 x 16.7")	834 x 399 x 425 mm (32.8 x 15.7 x 16.7")	834 x 473 x 451 mm (32.8 x 18.6 x 17.8")
正味重量	27.8 kg (61.2 ポンド)	27.8 kg (61.2 ポンド)	27.8 kg (61.2 ポンド)	30.6 kg (67.3 ポンド)
工事	15 mm (5/8") パーチ合板	15 mm (5/8") パーチ合板	15 mm (5/8") パーチ合板	15 mm (5/8") パーチ合板
終了	セミマットブラックペイント (白はオプション)	セミマットブラックペイント (白はオプション)	セミマットブラックペイント (白はオプション)	セミマットブラックペイント (白はオプション)
グリル	粉体塗装の穴あき鋼	粉体塗装の穴あき鋼	粉体塗装の穴あき鋼	粉体塗装の穴あき鋼
フライングハードウェア	M10 x 9、M8 X8 ポイント	M10 x 9、M8 X8 ポイント	M10 x 9、M8 X8 ポイント	M10 x 9、M8 X8 ポイント
付属品				
	TCS122-FP (-WH) TCS122 用フライプレートキット	TCS122-FP (-WH) TCS122 用フライプレートキット	TCS122-FP (-WH) TCS122 用フライプレートキット	TCS152-FP (-WH) TCS152 用フライプレートキット
	TCS-FK1 (-WH) TCS122 または TCS152 用のキャビネット間カブラーキット	TCS-FK1 (-WH) TCS122 または TCS152 用のキャビネット間カブラーキット	TCS-FK1 (-WH) TCS122 または TCS152 用のキャビネット間カブラーキット	TCS-FK1 (-WH) TCS122 または TCS152 用のキャビネット間カブラーキット
	TCS-FK2 (-WH) TCS122 または TCS152 を備えた TCS115B 用のキャビネット間カブラーキット	TCS-FK2 (-WH) TCS122 または TCS152 を備えた TCS115B 用のキャビネット間カブラーキット	TCS-FK2 (-WH) TCS122 または TCS152 を備えた TCS115B 用のキャビネット間カブラーキット	TCS-FK2 (-WH) TCS122 または TCS152 を備えた TCS115B 用のキャビネット間カブラーキット

技術仕様

	TCS152 / 94-AN (-WH)	TCS152 / 96-AN (-WH)	TCS115B-AN (WH)	TCS218B-AN (WH)
システム				
周波数応答	41 Hz – 18 kHz ±3 dB 35 Hz – 20 kHz -10 dB	41 Hz – 18 kHz ±3 dB 35 Hz – 20 kHz -10 dB	45 Hz – 150 Hz ±3 dB 40 Hz – 200 Hz -10 dB	33 Hz – 200 Hz ±3 dB 27 Hz – 200 kHz -10 dB
公称分散	90°H x 40°V @ -6 dB ポイント、回転可能	90°H x 40°V @ -6 dB ポイント、回転可能	半空間	半空間
最大 SPL	133 dB ピーク	133 dB ピーク	133 dB ピーク	141 dB ピーク
クロスオーバータイプ	アクティブ	アクティブ	アクティブ	アクティブ
トランスデューサー	1 x 15" (394 mm) LF ドライバー –1 x 1.4" (36 mm) HF 圧縮ドライバー	1 x 15" (394 mm) LF ドライバー –1 x 1.4" (36 mm) HF 圧縮ドライバー	1 x 15" (387 mm) LF ドライバー/	2 x 18" (460 mm) LF ドライバー/
リミッタ	独立した HF、LF、ピークおよび rms	独立した HF、LF、ピークおよび rms	ピークと rms	ピークと rms
増幅器				
最大出力電力*	2500 W	2500 W	3000 W	6000 W
タイプ	クラス D	クラス D	クラス D	クラス D
保護	短絡、熱	短絡、熱	短絡、熱	短絡、熱
コネクタ				
入力/リンク	1 x コンボジャック/ XLR1 x XLR	1 x コンボジャック/ XLR1 x XLR	1 x コンボジャック/ XLR1 x XLR	1 x コンボジャック/ XLR1 x XLR
感度	+4 dBu または +14 dBu ソフトウェア切り替え可能	+4 dBu または +14 dBu ソフトウェア切り替え可能	+4 dBu または +14 dBu ソフトウェア切り替え可能	+4 dBu または +14 dBu ソフトウェア切り替え可能
入力インピーダンス	40 kΩ バランス	40 kΩ バランス	40 kΩ バランス	40 kΩ バランス
最大入力レベル	+22 dBu	+22 dBu	+22 dBu	+22 dBu
ウルトラネット入力/リンク	2 x RJ45	2 x RJ45	2 x RJ45	2 x RJ45
主電源	Neutrik powerCON 20A	Neutrik powerCON 20A	Neutrik powerCON 20A	Neutrik powerCON 20A
コントロール				
DSP	プロセス、セットアップ、終了、入力用のロータリーブッシュエンコーダーおよびレベルコントロールボタン	プロセス、セットアップ、終了、入力用のロータリーブッシュエンコーダーおよびレベルコントロールボタン	プロセス、セットアップ、終了、入力用のロータリーブッシュエンコーダーおよびレベルコントロールボタン	プロセス、セットアップ、終了、入力用のロータリーブッシュエンコーダーおよびレベルコントロールボタン
ユーザーDSP 機能				
工場出荷時の EQ プリセット	ポジショニング、サウンドモード、FBQ	ポジショニング、サウンドモード、FBQ	ポジショニング、サウンドモード	ポジショニング、サウンドモード
画面	LCD 128 x 32、青、バックライト付き	LCD 128 x 32、青、バックライト付き	LCD 128 x 32、青、バックライト付き	LCD 128 x 32、青、バックライト付き
遅れ	0～300 MS	0～300 MS	0～300 MS	0～300 MS
平準化	ハイシェルフとローシェルフの EQ 2x パラメトリック EQ	ハイシェルフとローシェルフの EQ 2x パラメトリック EQ	ハイシェルフとローシェルフの EQ 2x パラメトリック EQ	ハイシェルフとローシェルフの EQ 2x パラメトリック EQ
リミッタ	ゼロアタック入力リミッター	ゼロアタック入力リミッター	ゼロアタック入力リミッター	ゼロアタック入力リミッター
プリセット	合計 20 プリセット、19 ユーザー定義可能	合計 20 のプリセット、19 のユーザー定義可能	合計 20 のプリセット、19 のユーザー定義可能	合計 20 のプリセット、19 のユーザー定義可能
クロスオーバー	ローパス LR24 dB / oct	ローパス LR24 dB / oct	ローパス LR24 dB / oct	ローパス LR24 dB / oct
保護	すべての設定のロックアウト機能	すべての設定のロックアウト機能	すべての設定のロックアウト機能	すべての設定のロックアウト機能

	TCS152 / 94-AN (-WH)	TCS152 / 96-AN (-WH)	TCS115B-AN (WH)	TCS218B-AN (WH)
ウルトラネットデジタルネットワーク				
デジタル処理				
A / D変換	24 ビット、44.1 / 48 kHz サンプリレート	24 ビット、44.1 / 48 kHz サンプリレート	24 ビット、44.1 / 48 kHz サンプリレート	24 ビット、44.1 / 48 kHz サンプリレート
コンバータータイプ	24 ビット、デルタシグマ	24 ビット、デルタシグマ	24 ビット、デルタシグマ	24 ビット、デルタシグマ
システム				
信号	16 チャンネル	16 チャンネル	16 チャンネル	16 チャンネル
レイテンシー	<0.9 MS	<0.9 MS	<0.9 MS	<0.9 MS
周波数応答	20 Hz～20 kHz (+0 / -3 dB)	20 Hz～20 kHz (+0 / -3 dB)	20 Hz～20 kHz (+0 / -3 dB)	20 Hz～20 kHz (+0 / -3 dB)
ダイナミックレンジ	典型的な 92 dB	典型的な 92 dB	典型的な 92 dB	典型的な 92 dB
ケーブル配線				
ケーブル	シールド CAT5	シールド CAT5	シールド CAT5	シールド CAT5
ケーブルの長さ	最大 246 フィート / 75 m を推奨	最大 246 フィート / 75 m を推奨	最大 246 フィート / 75 m を推奨	最大 246 フィート / 75 m を推奨
電源				
消費電力	90 W @ 1/8 最大電力	90 W @ 1/8 最大電力	180 W @ 1/8 最大電力	350 W @ 1/8 最大電力
電圧（ヒューズ）				
アメリカ/カナダ	120 V～、60 Hz (T 15 AH 250 V)	120 V～、60 Hz (T 15 AH 250 V)	120 V～、60 Hz (T 15 AH 250 V)	120 V～、60 Hz (T 15 AH 250 V)
英国/オーストラリア/ヨーロッパ	220～240 V～、50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220～240 V～、50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220～240 V～、50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220～240 V～、50/60 Hz (T 10 AH 250 V)
韓国/中国	220-240 V～、50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220～240 V～、50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220～240 V～、50/60 Hz (T 10 AH 250 V)	220～240 V～、50/60 Hz (T 10 AH 250 V)
日本	100 V～、50/60 Hz (T 15 AH 250 V)	100 V～、50/60 Hz (T 15 AH 250 V)	100 V～、50/60 Hz (T 15 AH 250 V)	100 V～、50/60 Hz (T 15 AH 250 V)
囲い				
寸法 HWD	834 x 473 x 451 mm (32.8 x 18.6 x 17.8")	834 x 473 x 451 mm (32.8 x 18.6 x 17.8")	834 x 469 x 452 mm (32.8 x 18.5 x 17.8")	710 x 1130 x 730 mm (28 x 44.5 x 28.7")
正味重量	30.6 kg (67.3 ポンド)	30.6 kg (67.3 ポンド)	34.5 kg (75.9 ポンド)	95.5 kg (210.1 ポンド)
工事	15 mm (5/8") パーチ合板	15 mm (5/8") パーチ合板	15 mm (5/8") パーチ合板	18 mm (5/8") パーチ合板
終了	セミマットブラックペイント（白はオプション）	セミマットブラックペイント（白はオプション）	セミマットブラックペイント（白はオプション）	セミマットブラックペイント（白はオプション）
グリル	粉体塗装の穴あき鋼	粉体塗装の穴あき鋼	粉体塗装の穴あき鋼	粉体塗装の穴あき鋼
フライングハードウェア	M10 x 9、M8 X8 ポイント	M10 x 9、M8 X8 ポイント	M10 x 8	M10 x 8
付属品				
	TCS152-FP (-WH) TCS152 用フライプレートキット	TCS152-FP (-WH) TCS152 用フライプレートキット	TCS115-FP (-WH) TCS115B 用フライプレートキット	
	TCS-FK1 (-WH) TCS122 または TCS152 用のキャビネット間カブラーキット	TCS-FK1 (-WH) TCS122 または TCS152 用のキャビネット間カブラーキット	TCS-FK2 (-WH) TCS122 または TCS152 を備えた TCS115B 用のキャビネット間カブラーキット	
	TCS-FK2 (-WH) TCS122 または TCS152 を備えた TCS115B 用のキャビネット間カブラーキット	TCS-FK2 (-WH) TCS122 または TCS152 を備えた TCS115B 用のキャビネット間カブラーキット	TCS-FK3 (-WH) TCS115B 用キャビネット間カブラーキット	

* リミッターやドライバー保護回路に依存しない

† AC メインコードを変更し、該当するすべての国内規格に準拠できるのは、資格のある担当者のみです。

その他の重要な情報

JP

その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の選択:
- ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。
2. 故障:
- MusicTribe ディーラーがお客様のお近くにないときは、musictribe.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MusicTribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。
3. 電源接続:
- 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

